

<b>学校教育目標</b>	「自律 自立(ふたつのじりつ)」～自らを律し自立する生徒を育みます～					
	知: 学び方の基礎・基本を身に付け、自ら課題を解決する力 徳: 社会の一員としての規範意識や思いやりのある心 体: 基本的な生活習慣と健やかな身体 公: 地域に積極的に関わり、他者と共生していく社会性 開: グローバルな視点を持ち、多様性を意識した行動力					
<b>学校概要</b>	創立 59 周年	学校長	藤井 正春	副校長	塩原 祥光	3 学期制
	一般学級: 12	個別支援学級: 3	児童生徒数: 382 人			
主な関係校: 立野小学校、山元小学校、北方小学校						

<b>教育課程全体で 育成を目指す資質・能力</b>	<b>仲尾台中 ブロック</b>	<b>小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組</b>
<言語能力> 聴く・語る(聞く・話す)力 <問題発見・解決能力>	仲尾台中学校 山元小学校 立野小学校	自律と自立ができる子  「自律・・・約束やルールなどを守り、自分の言動や行動を制御・調整できる」 「自立・・・学年や発達段階に応じて自ら進んで行動を取り、その責任をもつ」等を 教職員間で共通理解を図るため、小中合同研修会を年3回行います。 教育課程全体で資質・能力を育成するために、カリキュラム・マネジメントを充実させます。授業研究会を実施するなど、特に授業改善に重点を置きます。

<b>中期取組目標</b>	○「チーム仲中」として、全教職員で生徒の資質・能力の育成に取り組みます。 ・「自ら考える授業」を大切に、適正・的確な評価を行い、信頼を基盤とした学校づくりを推進します。 ・「自律 自立(ふたつのじりつ)」を目指した教育活動を行い、生徒の日常生活の安定と向上を図ります。 ・誰もが安心して豊かに過ごせるよう、個を尊重するとともに集団の輪を大切にしながら教育活動を進めます。 ・JICAやYOKE等と協働して、新たな教育プログラム等を開発し、グローバル人材の育成に力を注ぎます。 ・学校運営協議会を中心に、自主・自律の学校運営を推進します。
---------------	---

<b>重点取組分野</b>	<b>具体的取組</b>				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>確かな学力</b></td> <td>                             ①ICTと学習評価をテーマに校内授業研究会を実施し、通常授業におけるICT活用と授業改善を通じた指導と評価の一体化の推進を図る。                              ②5月後半の授業アンケートで早期に課題を発見し、生徒と教員で目指す学びの方向性を共有する。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学力向上P</td> </tr> </table>	<b>確かな学力</b>	①ICTと学習評価をテーマに校内授業研究会を実施し、通常授業におけるICT活用と授業改善を通じた指導と評価の一体化の推進を図る。 ②5月後半の授業アンケートで早期に課題を発見し、生徒と教員で目指す学びの方向性を共有する。	担当	学力向上P	
<b>確かな学力</b>	①ICTと学習評価をテーマに校内授業研究会を実施し、通常授業におけるICT活用と授業改善を通じた指導と評価の一体化の推進を図る。 ②5月後半の授業アンケートで早期に課題を発見し、生徒と教員で目指す学びの方向性を共有する。				
担当	学力向上P				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>豊かな心</b></td> <td>                             ①生徒への意識づけと教職員からの積極的な挨拶を通じ、自ら進んで挨拶できる生徒を育てる。                              ②日常のあらゆる場面で「自律&amp;自立」を促し、多様性を尊重する心を養いながら、相手の気持ちを気遣える温かな雰囲気や、「人のせいにならない」雰囲気を広める。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権道徳教育推進担当者会</td> </tr> </table>	<b>豊かな心</b>	①生徒への意識づけと教職員からの積極的な挨拶を通じ、自ら進んで挨拶できる生徒を育てる。 ②日常のあらゆる場面で「自律&自立」を促し、多様性を尊重する心を養いながら、相手の気持ちを気遣える温かな雰囲気や、「人のせいにならない」雰囲気を広める。	担当	人権道徳教育推進担当者会	
<b>豊かな心</b>	①生徒への意識づけと教職員からの積極的な挨拶を通じ、自ら進んで挨拶できる生徒を育てる。 ②日常のあらゆる場面で「自律&自立」を促し、多様性を尊重する心を養いながら、相手の気持ちを気遣える温かな雰囲気や、「人のせいにならない」雰囲気を広める。				
担当	人権道徳教育推進担当者会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>健やかな体</b></td> <td>                             ①新体力テストの結果を基に、体力向上に向けて生徒一人ひとりの目標を定め、実践する。                              ②部活動では週2日以上以上の休養日を設け、心身のバランス負担を考えた取り組みを推進する。                              ③新メニュー開発提案等の取組を通じ、食育の視点を踏まえて「中学校給食」の普及に努める。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>体力向上P</td> </tr> </table>	<b>健やかな体</b>	①新体力テストの結果を基に、体力向上に向けて生徒一人ひとりの目標を定め、実践する。 ②部活動では週2日以上以上の休養日を設け、心身のバランス負担を考えた取り組みを推進する。 ③新メニュー開発提案等の取組を通じ、食育の視点を踏まえて「中学校給食」の普及に努める。	担当	体力向上P	
<b>健やかな体</b>	①新体力テストの結果を基に、体力向上に向けて生徒一人ひとりの目標を定め、実践する。 ②部活動では週2日以上以上の休養日を設け、心身のバランス負担を考えた取り組みを推進する。 ③新メニュー開発提案等の取組を通じ、食育の視点を踏まえて「中学校給食」の普及に努める。				
担当	体力向上P				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>教育課程</b></td> <td>                             ①一人一台端末の効果的な活用方法を組織的に模索し、資質・能力の育成を図る小中一貫教育と教科等横断的な学習の実践を推進する。                              ②3観点評価の理解を組織的に深め、授業改善を通じた指導と評価のさらなる一体化を目指す。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教育課程委員会</td> </tr> </table>	<b>教育課程</b>	①一人一台端末の効果的な活用方法を組織的に模索し、資質・能力の育成を図る小中一貫教育と教科等横断的な学習の実践を推進する。 ②3観点評価の理解を組織的に深め、授業改善を通じた指導と評価のさらなる一体化を目指す。	担当	教育課程委員会	
<b>教育課程</b>	①一人一台端末の効果的な活用方法を組織的に模索し、資質・能力の育成を図る小中一貫教育と教科等横断的な学習の実践を推進する。 ②3観点評価の理解を組織的に深め、授業改善を通じた指導と評価のさらなる一体化を目指す。				
担当	教育課程委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>特別支援教育</b></td> <td>                             ①特別支援委員会の定期開催と内容の充実を図り、支援を必要とする生徒に対する理解を深め、個々の実態に合わせた具体的な支援の取組を推進する。                              ②不登校生徒への支援やインクルーシブ教育の推進のために、関係機関と組織的に連携する。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援委員会</td> </tr> </table>	<b>特別支援教育</b>	①特別支援委員会の定期開催と内容の充実を図り、支援を必要とする生徒に対する理解を深め、個々の実態に合わせた具体的な支援の取組を推進する。 ②不登校生徒への支援やインクルーシブ教育の推進のために、関係機関と組織的に連携する。	担当	特別支援委員会	
<b>特別支援教育</b>	①特別支援委員会の定期開催と内容の充実を図り、支援を必要とする生徒に対する理解を深め、個々の実態に合わせた具体的な支援の取組を推進する。 ②不登校生徒への支援やインクルーシブ教育の推進のために、関係機関と組織的に連携する。				
担当	特別支援委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>国際理解教育</b></td> <td>                             ①社会情勢を鑑みながら、多文化共生・グローバル人材の育成の視点を大切にしながら教育活動を進める。可能であればJICAと協働して国際理解教育プログラムを再開発する。                              ②外国籍生徒等支援が必要な生徒に対して、国際教室による個に応じた支援の充実を図る。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>国際理解教育担当・学習指導部</td> </tr> </table>	<b>国際理解教育</b>	①社会情勢を鑑みながら、多文化共生・グローバル人材の育成の視点を大切にしながら教育活動を進める。可能であればJICAと協働して国際理解教育プログラムを再開発する。 ②外国籍生徒等支援が必要な生徒に対して、国際教室による個に応じた支援の充実を図る。	担当	国際理解教育担当・学習指導部	
<b>国際理解教育</b>	①社会情勢を鑑みながら、多文化共生・グローバル人材の育成の視点を大切にしながら教育活動を進める。可能であればJICAと協働して国際理解教育プログラムを再開発する。 ②外国籍生徒等支援が必要な生徒に対して、国際教室による個に応じた支援の充実を図る。				
担当	国際理解教育担当・学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>教育環境整備</b></td> <td>                             ①自助・共助の観点から、地域と連携した防災訓練の実施や施設点検等の充実を図る。                              ②GIGAスクール構想を踏まえて情報機器整備の充実を図る。またSociety5.0社会や個別最適化学習の到来を見据えた学習環境の整備を推進する。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健安全指導部</td> </tr> </table>	<b>教育環境整備</b>	①自助・共助の観点から、地域と連携した防災訓練の実施や施設点検等の充実を図る。 ②GIGAスクール構想を踏まえて情報機器整備の充実を図る。またSociety5.0社会や個別最適化学習の到来を見据えた学習環境の整備を推進する。	担当	保健安全指導部	
<b>教育環境整備</b>	①自助・共助の観点から、地域と連携した防災訓練の実施や施設点検等の充実を図る。 ②GIGAスクール構想を踏まえて情報機器整備の充実を図る。またSociety5.0社会や個別最適化学習の到来を見据えた学習環境の整備を推進する。				
担当	保健安全指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>地域連携・ 学校運営協議会</b></td> <td>                             ①学校運営協議会において、専門的な知見を踏まえた学校教育の創造及び山積する教育課題に対し、地域・保護者・学校・学識経験者が協働して取り組む。                              ②体験活動や部活動等で外部人材の活用を推進し、また地域活動への生徒のリーダー参加を促す。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部・教務部</td> </tr> </table>	<b>地域連携・ 学校運営協議会</b>	①学校運営協議会において、専門的な知見を踏まえた学校教育の創造及び山積する教育課題に対し、地域・保護者・学校・学識経験者が協働して取り組む。 ②体験活動や部活動等で外部人材の活用を推進し、また地域活動への生徒のリーダー参加を促す。	担当	生徒指導部・教務部	
<b>地域連携・ 学校運営協議会</b>	①学校運営協議会において、専門的な知見を踏まえた学校教育の創造及び山積する教育課題に対し、地域・保護者・学校・学識経験者が協働して取り組む。 ②体験活動や部活動等で外部人材の活用を推進し、また地域活動への生徒のリーダー参加を促す。				
担当	生徒指導部・教務部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>いじめへの対応</b></td> <td>                             ①個人面談やアンケート調査を定期的に行うなど教育相談体制の充実を図る。                              ②毎朝の綿密な情報共有を通して課題に組織的に対応し、いじめの早期発見・解決に努める。                              ③研修会等を通じて、いじめを見抜く教師力の向上と支援体制の充実に取り組む。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部</td> </tr> </table>	<b>いじめへの対応</b>	①個人面談やアンケート調査を定期的に行うなど教育相談体制の充実を図る。 ②毎朝の綿密な情報共有を通して課題に組織的に対応し、いじめの早期発見・解決に努める。 ③研修会等を通じて、いじめを見抜く教師力の向上と支援体制の充実に取り組む。	担当	生徒指導部	
<b>いじめへの対応</b>	①個人面談やアンケート調査を定期的に行うなど教育相談体制の充実を図る。 ②毎朝の綿密な情報共有を通して課題に組織的に対応し、いじめの早期発見・解決に努める。 ③研修会等を通じて、いじめを見抜く教師力の向上と支援体制の充実に取り組む。				
担当	生徒指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;"><b>人材育成・ 組織運営 (働き方改革)</b></td> <td>                             ①組織編成の改善や業務整理を一層推進し、授業を中核とした教育活動の一層の充実を図る。                              ②基本的にはOJTで人材育成を行い、メンターチームなどを活用し、社会の変化に柔軟に対応するため教員の意識改革を計画的に進め、バランスの取れた組織運営を推進する。                         </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部・教育課程委員会</td> </tr> </table>	<b>人材育成・ 組織運営 (働き方改革)</b>	①組織編成の改善や業務整理を一層推進し、授業を中核とした教育活動の一層の充実を図る。 ②基本的にはOJTで人材育成を行い、メンターチームなどを活用し、社会の変化に柔軟に対応するため教員の意識改革を計画的に進め、バランスの取れた組織運営を推進する。	担当	教務部・教育課程委員会	
<b>人材育成・ 組織運営 (働き方改革)</b>	①組織編成の改善や業務整理を一層推進し、授業を中核とした教育活動の一層の充実を図る。 ②基本的にはOJTで人材育成を行い、メンターチームなどを活用し、社会の変化に柔軟に対応するため教員の意識改革を計画的に進め、バランスの取れた組織運営を推進する。				
担当	教務部・教育課程委員会				